

水生生物モニタリング調査結果一覧(宇多川C)

<宇多川C 水質底質採取項目>

調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
C-1	-	-	-	-	-	-
C-2	-	-	-	-	-	-
C-3	-	-	-	-	-	-
C-4	-	-	-	-	-	-
C-5	-	-	-	-	-	-
C-6	-	-	-	-	-	-

<宇多川C 現場測定項目>

調査地点	調査緯度・経度		日	調査日時		水質					底質		その他	
	計画緯度	計画経度		時刻(水)	時刻(泥)	水温( )	泥温( )	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (cm)		
C-1	37.7953°	140.7459°	H27.12.2	08:00	08:06	5.2	5.0	砂	10YR4/3	なし	0.35	>50		
C-2	37.7718°	140.7290°		08:45	08:51	3.3	3.6	砂混泥	2.5Y3/2	なし	0.36	>50		
C-3	37.7792°	140.8040°		09:40	-	5.9	-	-	-	-	0.60	>50		
C-4	37.7687°	140.8443°		10:20	10:32	6.7	6.7	砂	2.5Y5/4	なし	0.42	>50		
C-5	37.7646°	140.8603°		12:12	12:17	7.3	7.4	砂	2.5Y4/2	なし	0.50	>50		
C-6	37.7764°	140.8877°		12:57	13:03	7.0	7.1	砂	2.5Y4/2	なし	0.59	>50		

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

調査地点	調査緯度・経度		日	時刻(水)	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (nS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	計画緯度	計画経度														
C-1	37.7953°	140.7459°	H27.12.2	8:00	7.3	0.6	1.3	12.3	9.1	0.05	0.6	<1	0.4	0.0025	0.012	-
C-2	37.7718°	140.7290°		8:45	7.2	<0.5	2.7	12.4	8.2	0.05	1.2	<1	0.8	0.0053	0.022	-
C-3	37.7792°	140.8040°		9:40	7.5	0.6	1.8	12.0	8.5	0.05	0.8	2	1.3	0.0065	0.026	-
C-4	37.7687°	140.8443°		10:20	7.5	<0.5	1.5	12.5	8.1	0.05	0.6	<1	0.2	0.0023	0.0094	0.0013
C-5	37.7646°	140.8603°		12:12	7.6	<0.5	1.4	12.0	8.4	0.05	0.7	<1	0.3	0.0017	0.0082	-
C-6	37.7764°	140.8877°		12:57	7.6	<0.5	1.7	12.2	9.3	0.05	0.8	<1	0.3	0.0016	0.0060	-

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

調査地点	調査緯度・経度		日	時刻(泥)	pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	計画緯度	計画経度									礫 (2-75mm) (%)	粗砂 (0.85-2mm) (%)	中砂 (0.25-0.85mm) (%)	細砂 (0.075-0.25mm) (%)	シルト (0.005-0.0075mm) (%)	粘土 (0.005未満) (%)	中央粒径	最大粒径			
C-1	37.7953°	140.7459°	H27.12.2	8:06	6.9	301	31.3	3.8	3.8	2.692	26.7	37.5	21.1	8.2	2.8	3.7	1.2	4.8	94	410	-
C-2	37.7718°	140.7290°		8:51	6.7	119	30.9	4.7	7.5	2.678	34.3	24.2	17.8	8.9	6.2	8.6	1.3	9.5	37	200	-
C-4	37.7687°	140.8443°		10:32	7.2	271	16.9	1.0	0.9	2.668	27.9	27.3	38.3	6.0	0.3	0.2	1.0	9.5	58	260	0.44
C-5	37.7646°	140.8603°		12:17	7.2	343	15.0	0.9	0.7	2.687	21.5	40.2	35.8	2.2	0.1	0.2	1.1	9.5	32	170	-
C-6	37.7764°	140.8877°		13:03	7.1	413	23.0	1.4	1.4	2.690	22.6	21.7	49.0	5.5	0.7	0.5	0.75	9.5	52	260	-

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度経度		採取日	門	綱	目	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)		Sr-90 (Bq/kg-wet)		
		緯度	経度									成長段階	消化管内内容物	測定部位	Cs-134	Cs-137			
C-6	-	37.7764°	140.8877°	H27.12.3	藻類・植物	-	-	-	河床付着物(藻類を含む)	-	0.003	-	-	-	5.0	22	-		
					節足動物	昆虫	カウゲラ	カウゲラ	<i>Kamimuria tibialis</i>	カミムラカウゲラ	53	0.0038	幼虫	-	-	N.D.(9.1)	N.D.(8.6)	-	
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒガナカウトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒガナガカウトビケラ	29	0.0051	幼虫	-	-	9.0	35	-	
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Mellicogaster viridicostus</i>	オナガサナエ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>	オニヤンマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	23	0.0086	幼虫(ヤゴ)	-	-	N.D.(6.0)	13	-	
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	-	ダビドサナエ属	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Sinogomphus flavolimbatus</i>	ヒメサナエ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Planaeschna miine</i>	ミルヤンマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
					節足動物	昆虫	トンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	17	0.011	幼虫	-	-	N.D.(5.7)	N.D.(4.9)	-	
					節足動物	軟甲	エビ	ヌマエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌマエビ	93	0.020	成体	-	-	3.5	13	-	
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	14	0.054	成体	-	-	4.7	14	-	
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	11	0.053	未成魚/成魚(1歳)	不定形残渣	-	内臓除去	2.9	13	-
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	248	0.11	未成魚(0歳)	不定形残渣	-	内臓除去	1.4	6.9	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハゼ	<i>Rhinogobius nagovae</i>	シマヨシノボリ	15	0.035	成魚	不定形残渣	-	内臓除去	4.7	19	-
					脊椎動物	両生	無尾	アカガエル	<i>Rana ornativentris</i>	ヤマアカガエル	1	0.024	成体	-	-	45	220	-	
粗粒状有機物	-	-	-	-	-	-	-	水底落葉等	-	0.23	-	-	9.7	33	-				

- 1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- 4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5: 成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢推定の結果を示す。
- 6: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 7: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 8: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 9: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。